

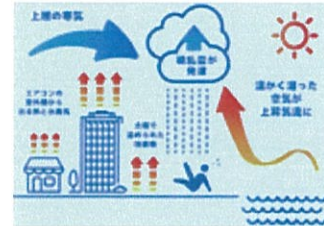
# 集中豪雨は突然起こる

代表取締役会長  
松川 清伯

都市部の河川や下水道は、一般的に1時間50ミリの降雨を想定して造られているようです。

想定以上の降雨により都市型水害が発生する恐れがあります。都市型水害は、地上がアスファルトなどに覆われていることによる流域の保水・遊水機能の低下、地下利用などの高度化により起こるといわれています。もくもくと積乱雲が大きくなった、真っ黒な雲の接近、雷鳴がとどろくなどの前兆の後、集中豪雨はあっという間に都市を襲います。冠水したり土砂災害が起こるような大雨が全国的に増えていますね。

現代は大雨や豪雨による災害の危険が一気に高まっていることを自覚して、しっかり警報も利用して自分の身を守っていく必要があると思います。



気象庁「雨の強さと降り方」天気予報での表現を下記に示します。

- ・ [1時間に10ミリ以上~20ミリ未満の雨]  
やや強い雨 このくらいの雨では体感的にザーザー降りといった感じ
- ・ [1時間に20ミリ以上~30ミリ未満の雨]  
強い雨 どしゃ降りです傘をさしていても濡れるくらいの雨
- ・ [1時間に30ミリ以上~50ミリ未満の雨]  
激しい雨 バケツをひっくり返したように降ったり、道路が川のようになるくらいはかなり危険な状態になる恐れがある。
- ・ [1時間に50ミリ以上~80ミリ未満の雨]  
非常に激しい雨 滝のようなゴーゴーと降り続く雨で、傘は全く役に立たなくなる雨。
- ・ [1時間に80ミリ以上の雨]  
猛烈な雨 息苦しくなるような圧迫感があり、恐怖を感じるくらいの雨。

# 完成! 国際物流拠点産業集積地域賃貸工場

宜野座支店 平田 努

昨年の五月に始まりました、国際物流拠点施設が年明け三月に完成に至りました。

先ずは、関係者の皆様へご苦労様でしたと申し上げます。現場の皆様は経験を積み、更に研鑽をし技術を確かなものにして現場に赴くものと思っております。大変な努力と忍耐が必要であったらと察するに余りあるものであります。その様な厳しい現場に於いても、沢山の新しい出会いに始まり、お互いの協力で目標に向けて、時間を積み上げていく間には人間関係が醸成されていくものです。現場関係者の皆様と良好な関係が出来上がり、いわゆる“情”なるものがわきた頃には工事は無事に終了となり、現場は解散の運びになるわけですが、そこには一抹の淋しさを禁じませんでした。“花に嵐のたとえもあるさ、さよならだけが人生だ”これは、いわずとした

井伏鱒二が漢詩を訳した有名な詩です。さよならの形にも色々なさよならがありますが、今回に関しては建設業界に身を置いている限り、いつの日か、どこかの現場において再会があるのではないかと期待を抱かせてくれる“さよなら”となると思います。このような思いもせて完成にいたりました、国際物流拠点産業集積地域賃貸工場の今後の更なる飛躍を期待せずにはられないものがあります。



発行所 / (有)桜設計工房  
 所在地 / 那覇市港町2-7-7  
 みなと277 4F  
 電話 / 098 (867) 5987  
 F A X / 098 (863) 7690  
 E-mail: info@sakura39.biz  
 http://www.sakura39.biz  
 発行人 / 喜名英之

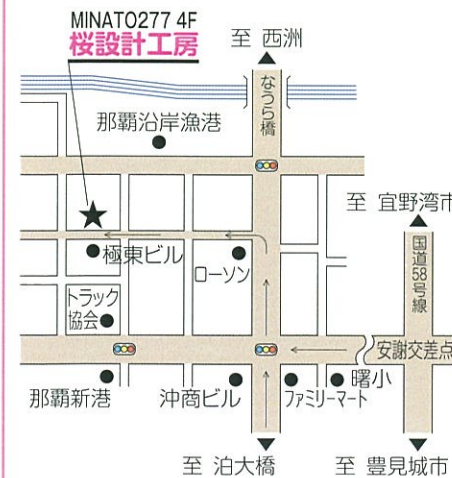
西原支店 / 西原町小波津233-16  
 電話 / 098 (946) 5066  
 F A X / 098 (863) 7690  
 宜野座支店 / 宜野座村字惣慶1829-2  
 電話・FAX / 098 (968) 7222

創業 / 昭和61年7月1日

### 営業種目

- \* 建築企画設計・監理業務
- \* 特殊建築物等調査・検査報告
- \* 耐力度調査
- \* 耐震診断・改修設計監理業務
- \* 補償コンサルタント業務

企業理念 = 私達は、誇り、使命感を持って顧客の信頼を第一とします。その上で人と自然が共存し、豊かな地球環境を創造して社会の発展に貢献します。さらに建築設計を通して感動、満足、安心を与え、明日への夢と希望を提供します。



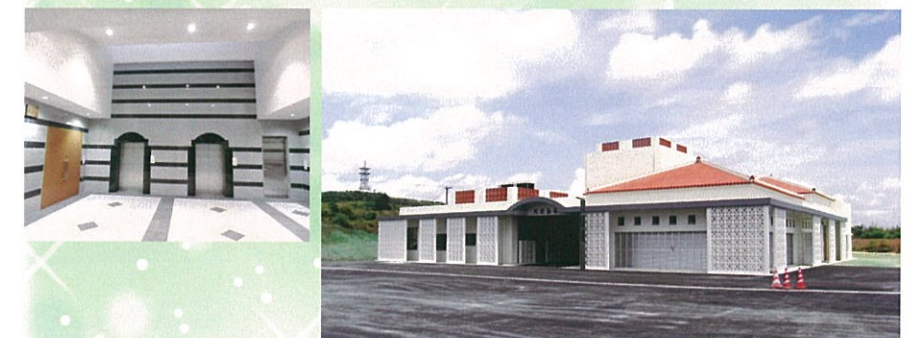
## 巻頭言

(有)桜設計工房  
代表取締役社長 喜名英之

平成30年度、弊社は新卒の社員を迎えてスタートしました。29年度末で進捗中のプロジェクトの半分程度が納品及び竣工致しました。私が担当し、竣工した久米島斎場をご紹介します。

久米島町儀間、丘の上の一角に火葬場と葬祭場を持つ施設です。町内には元々火葬場は有りましたが葬祭場を併設する施設はありませんでした。今回はその火葬場の老朽化による建替えを機に火葬、葬儀、法事等のセレモニーが出来る施設ということで計画がすすめられました。従来はそれぞれの個人宅で葬儀が行われ遺族は故人との別れの悲しみもそこに葬儀に訪れる人たちの為に家の掃除、家具の移動や場合によっては庭に出しての対応をしたり、共同住宅にお住まいの方も斎壇の場所確保に苦労されるようです。私にも経験がありますが葬儀の段取りや役所や銀行の手続き、手伝いの依頼、親戚への連絡等々立ち着く間もなく、葬儀の準備に追われます。今回この斎場の完成により少なからず負担軽減になれるかと思えます。

この施設は火葬の間の待ち時間を過ごす待合室があり、お通夜も出来ますし、シャワーもあるので宿泊の際の身支度も可能です。この施設が共用されることによりお通夜、火葬、告別式が一ヶ所で可能になり、駐車場も整備され雨天や強風時でも影響なく参列可能になります。敷地は小高い丘の上であり、海が見渡せます。ここ近年、久米島町も人口減少傾向のようですが将来は故郷の久米島に埋葬されたい。というニーズも少なからずあるそうで町は今後、墓地公園や納骨堂の整備も検討しているようです。今回この施設の設計にあたり、県内数件の火葬場、葬祭場、納骨堂などの見学をし、それぞれの運営の工夫、システムを勉強させてもらいました。この施設設計を通して町民のニーズとそれに対応する役場の取り組みも勉強になりました。沖縄県も高齢化社会となり、また、家族のあり方も変化しています。私も自分の将来の閉め方や伝え方など改めて考えさせられました。



# 「西海岸道路」開通

野原 智子



西海岸道路が開通し、宜野湾から通っている通勤が劇的に変化した。全く進まない58号線を避け、まだ許容できる進み方のパイプラインを南下していた50分弱。それが、休日かと錯覚を起こさせるぐらいノンストレスで進む58号線～西海岸道路を抜けて、

なんと30分以内で到着へと変わったのです。今後、学校が始まる事での変化、整備が進んで信号が増える、大型ショッピングモールの完成等々 懸念される事はありますが、思いがけないトラップを警戒しつつも、取りあえず海岸沿いの気持ちの良い通勤路を満喫しています。



# ゆいレール延伸 (うらそえてだこ駅)

崎原 利克

最近、浦添を通っているとゆいレールの延伸工事が進みレールや駅舎が見えてきています。

どのくらい工事が続いているのか調べてみると2013年着工なので、もう5年も工事していたんですね。新聞に駅周辺の開発事業のペースが掲載されていたのを思い出し、調べてみると2014年の掲載、記事には周辺にショッ

ピングモール等の進出、新駅開業に合わせて街びらきと書かれていたのでこれから建築工事の方もどんどん進んでいくのでしょうか？

うらそえてだこ駅ですが、建物の密集していない場所に建つのは初めてなのでこれからどのような街並みに変わっていくのか楽しみです。



完成予想図 (浦添市HPより)



工事の様子

# 「浦添大公園」見参!

島 正道

今回は、「浦添大公園」を紹介します。浦添大公園は、多くの自然林が残る丘陵を利用した総合公園です。浦添市の仲間、伊祖、当山の3地区にまたがる広い公園は、テーマ別に3つのゾーンに分けられ、「歴史学習ゾーン」「ふれあい広場ゾーン」「憩いの広場ゾーン」とあり、自然林が多く残される公園として多くの人々に親しまれています。その中でも「憩いの広場ゾーン」に新しい遊具が設置されていました。遊具も年々進化をしているので、幼児から児童まで年齢に応じた遊具で楽しく遊ぶことができます。公園内も広いので各ゾーン別に楽しみ方が変わってくるので何度か分けて遊びに行ってみるのも良いと思います。



大公園と名のほど、まぎいです!



最近の遊具は見るだけでもワクワクします!



「憩いの広場ゾーン」はここから行きます!



33種類の遊具がこの中にあります!

# とある日曜日★



上原 麗奈

初夏の陽気に包まれ、気持ちのいい毎日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

ここ最近、沖縄は連日の晴れの日で驚いている私ですが、気になっていたところ、やはりニュースでも何十年ぶりのようにで異例だと話していました。もちろん天気の良いことにこしたことはないのですが非常に有難いです。それと引き換えにダム貯水率も気になるところですが、これから梅雨の時期に入るので期待したいですね。

さて、先日、娘の通うそらぼん学校から春の遠足のお知

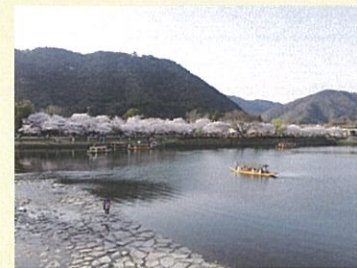
らせが届きました。本人は絶対に行きたいと張り切っていましたので、手紙に目を通すと「300名限定先着順になります」とあり、急いで申込みをしました。(一体何人の生徒がいるのでしょうか?)幸い遠足当日は日曜日となっており、頑張るほどのことでもない早起きをして(笑)お弁当を作って見送りました。ところがです。帰りは16時。もちろん知っていました。けれど何か変なんです…。何か足りないのです…。娘です…。(笑)

休みの日に私だってゆっくり一人の時間が過ごせるわ〜と見送るまでは思っていました。でも実際一人になると寂しいんですね(苦笑)毎日一緒に休日を過ごすことが当たり前だった日曜日。これから友達と過ごすことが多くなっていくのでしょうかね^ ^

# さくらに寄り道

伊禮奈津子

3月の終わりに私用で岩国空港から広島県へ行くことになり、どうせならと山口県岩国市にある「錦帯橋」に寄り道して来ました。夕方到着、うす暗くなりながらも鮮やかな桜に癒された時間でした。



■錦帯橋  
石積みの橋脚に木造のアーチ橋(5連の太鼓橋)新緑や紅葉、積雪…どの季節でも感動する素敵な橋だと思いました。

# 「無事完了」

大城 哲男

担当する平成29年度「設計、監理業務」が無事完了しました。昨年6月より開始した「国際物流賃貸工場新築工事(35~40号棟)監理業務」、9月からの「大里中学校校舎改築基本設計業務」、両方とも管理技術者の立場で携わった。発注者、JVスタッフ、協力事務所及び本社スタッフ協力のもと業務を完了することができ、感謝の気持ちでいっぱいである。何とか及第点を確保できたのではと考えており、ほっとすると共に満足感もある。但し、業務作業中は苦しいことの連続であった。

そのような中、1月の初め我が家の「さざんか」が咲いた。昨年初めて咲いた木に大きめの花が咲いた。気持ちが癒され1年が乗り越えられた気がする。今年度も職員一丸となり努力を重ね、個人と会社の成長を…と願っている。

